

# 第69回(平成26年度第4回)番組審議会議事録

1. 開催日時 : 平成26年11月20日(木) 午前10時00分~11時15分

2. 会 場 : 西宮市役所東館 803号室

3. 委員の出席 :                    委員総数 : 7名  
   出席委員数 : 6名

放送事業者側出席者	代表取締役社長 : 1名
	統括部主任 : 1名
	顧問 : 1名
	西宮市広報課係長 : 1名

4. 議題

番組内容についての審議

「風のような手紙」

平成26年11月15日 土曜日 10:00~10:30 放送分

5. 議事概要

社長より、メンバーを一新して今年最後の開催であることを述べ、出席者紹介をされる。事務局より委員総数7名中6名の出席で審議会は有効に成立している旨の報告がなされた。

その後議題に沿って各委員から意見をいただき、必要に応じて放送事業者側が説明・回答しながら進められた。

## 6. 審議内容

### (1) 番組の審議

委員長：聴いていただいた番組について質疑応答に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言願いたい。

委員：30分番組って長いと感じた。以前15分の番組に出演した際は、あっという間に終わったイメージがあった。

社長：1時間番組とかの際は、30分に編集した物をお聴きいただくが、今回は30分番組をそのまま聴いて頂いた。出演された際と時間的な雰囲気が違うのでそのように感じられたのか？

委員：イベント告知で、展示パネルを各団体が紹介して情報啓発する内容だったが、どの団体をピックアップするかが問題で、訴えるポイントを押さえて聴いて頂きたいとの思いで喋りました。何名かは実際に聴いて来て頂けたようだった。インタビューのレポーターが上手でさすがプロだなあと思いました。

社長：では、「風のような手紙」の審議をお願いします。

委員：番組に曲が挿入されますが、どなたが選曲されているのか？

今回の放送でも好きな曲なのかタイムリーな曲なのか何かあるかと思うのですが、曲名紹介だけで曲をかけて引き続きお話されている。音楽番組と思って聴いておらずトーク番組として聴いていたら、曲に対する思い入れや情報を聴きたいと思った。曲が挟まっているのが唐突な感じがした。

委員：お話の内容によって曲を選ばれたのかなとも思いましたが・・・

主任：30分の番組ですので、喋りだけですと聴いている側も疲れるので曲を挿入している。この番組の選曲は、脇谷さんが話の内容と季節や状況に合わせてされています。

委員：インスピレーションが働くのだと思うのですが、曲について一言紹介していただければ、ずっと入ってくる感じがする。前後の話の構成が上手でしたので、曲の部分だけが浮いてしまう感じがしました。

委員：前はレポーターが聴きに行かれるパターンの番組でしたが、西宮の放送局なのに標準語で残念だった。今回は関西弁でよかった。もっと関西弁を押しでもいいのでは？と思いました。リスナーとして途中からラジオをつけた際になぜこの人と思った。審議会ではプロフィールが回ってきて、介護をしておられる関係の方だと思いながら聴けるが、車などで聴いていたら何を話しているのか分からない。他のFM局だとタイトルコールが頻繁に入っている。そうしてみてもと思う。タイトルの「風のような手紙」では何の趣旨でやっている番組かが分からない。何度もタイトルコールをすることで納得して聴いてもらえるのではないか。FAX・お手紙募集も番組終わりにしているが、

ひとつくらいは紹介すれば他の方々も聴いていると共感できると思う。あと、さくらFMを聴取しようとチャレンジしたが、車でも聴きづらく自宅で聴いても電波が悪く音が小さい。耐えられず他局へ変えてしまう。設備的な問題を工夫すれば、楽しい番組なので聴いて頂けるのではと思いました。

委員：スマホで聴かれてはどうか？

主任：電波の届きにくい地域には、サイマル放送で対応しています。

現状のサイマル放送では途切れやすいなど問題もあり、12月から新サービスとして「ListenRadio」を導入予定です。

委員：特定のテーマに基づいた番組だったので、講演会をイメージして聴いていました。喋りはプロではない方ですが、途中で口調が時々変わるのはいかがでしょうかと思った。同じような悩みを抱えておられる方々が番組を聴かれると思うのですが、オフ会的なコミュニティが出来ると思うので、番組がきっかけで関係が密になってテーマに基づいた集まりを作れるのではないかと？さくらFM側で応援して、このような活動を支援できないのかなと思いました。

委員：ゆっくりな話し方だったので、聴き取りやすかった。ちょっと風邪気味だったのかと思った。

委員：近所の叔母様が喋っている感覚で聴いたらいいと思った。西宮市の介護や身障者に対しての取り組みがどうなのかと思うが、普通の人がある中にもそのような人がいると取り上げるのなら、オフ会や苦勞話を取り上げる必要はないと思う。番組の趣旨にもよるが、途中取り上げられた方も、特定の人だというような取り扱い方はやめてほしいという趣旨だと思って聴いていた。

委員長：他にご意見はありませんか？

顧問：この局の中では安心して聴ける番組だと思った。たくさんパーソナリティが居るが中の上くらい。コミュニティFMはこのように才能のある方を探してくるのも仕事だと思う。男性の立場からすると主婦の呟きのように聴こえて面白かった。さくらFMとしたら、このような人材を西宮から発掘して、いろんな立場の人の物言いを放送することもコミュニティFMの役割だと思う。これだったら私もできる僕もできると出てきて喋るチャンスがあれば、もっと輪が広がって面白くなると思う。

委員：リスナーも、私も出来そうと思えるようなトピックもあって親しみやすくなるのではないかとと思う。

委員：タイムテーブルに大学の名前が載っているが、大学生が喋っているか？

主任：広報課提供で、西宮市内4大学が番組を制作しています。さくらFMのスタジオに来て収録するのもあるし、関学などは自分たちで録音した番組を放送しています。

委員：高校生はないのか？

- 主任：現状はありませんが教育委員会と話をして来年度以降、高校の学区制が広がるため西宮市内の高校PR番組を企画しています。
- 委員：大学放送部で活躍している人は、「NHK杯 全国高校放送コンテスト」に出場経験があったり、武庫川女子大学の学生からも兵庫県は放送部のレベルが高いと聞いている。高校生が喋るのがおもしろいのでは？
- 委員：高校生の番組放送時間は？
- 主任：まだ時間帯は決まってないが、夜間帯を予定しています。
- 顧問：昔NHK名古屋放送局が小さなボックスを設けて、そこに市民の方々が来られて自由に発言できる録音装置を設置して、問題なければそのままオンエアする実験番組があった。始めは集まりが悪かったが、その内人が増えすぎて廃止になった。NHKとしては大胆な試みだったと思うが、電波を市民に開放することがあってもいいのではないか？一時期、さくらFMでもありましたよね？
- 社長：「元気してます、熟年パワー」です。JCBA近畿の放送賞も取りました。
- 顧問：そのような番組が復活してもいいのではないかと思う。
- 社長：ここに着任してから、全般的に聴いてる中でこの番組は耳障りが良い。皆様からたくさんご意見頂いて参考になりました。今後に活かして行きたいと思っています。

## (2) 番組以外の審議

- 社長：10月からタイムテーブルを一新しました。見やすくなって気に入っています。ご覧の通り広告をたくさん取りましたので随分な黒字となりました。年2回発行を予定しており、来年の春はより充実した物にしたいと思います。あと、皆様のお手元にも資料がありますがスマートフォン向けサイトを開始しました。
- 主任：以前よりホームページはあったのですが、モバイルサイトがありませんでしたので今回スマートフォン向けに専用ページを作成しました。パソコン版ホームページより、内容量等は劣りますが番組表やコーナー紹介、パーソナリティ紹介など必要情報を掲載出来るようにしました。スマートフォン向けページにプラスして「避難所マップ」を作成しました。これは災害が起きた際に避難すべき避難所を表示しています。普段は避難所の確認に、災害時には開設されている指定避難所がひと目で分かるよう表示され、その収容人数や津波発生時の避難階数など、たくさんの情報を盛り込んでいます。プログラマーさんとの共同作成で、明日11月21日に記者レクをします。

社 長：明日以降の新聞に掲載される可能性もありますので、ご覧いただければと思います。お手元のセールスシートは、さくらFMの紹介資料として作成しました。緊急告知ラジオは、西宮市防災部署からの依頼を受けて感度調査などもしながらこの機種に決め本年1月から販売を始めました。市内には防災行政無線もありますが、雨や雷の際にほとんど聴こえない。消防の巡回も限られるので情報伝達手段の多重化、市民の安全確保につながります。さくらFMにとってもリスナーや、収益増になります。電波の出力が20W、北部は6.5Wで強いものではなく問題点もあるのですが、販売に力を入れてますのでよろしくお願いします。

委 員：西宮市の補助金は何台までなのか？

社 長：今年度は、1,000台予算化していますが、超える時は補正予算を組むなど対策を講じます。

委 員：市の補助金を受ける方法は？

社 長：さくらFMで発行する領収書と申請用紙を西宮市に提出すれば受けられます。

議長はその他の意見がないことを確認し、審議会を閉会する旨を述べ社長は、閉会にあたっての挨拶を行った。なお、次回審議会は平成27年1月20日午前10時、会場と審議番組は後日改めて連絡する旨を確認し、議長は午前11時15分に閉会を宣した。議事の経過を明確にするため、議事録を作成し委員長及び出席委員の記名押印をする。

## 7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法

近畿総合通信局への提出が完了次第

「さくらFM」のホームページ <http://sakura-fm.co.jp/> にて掲載。

平成26年11月20日  
西宮コミュニティ放送株式会社